

TOWISE Ver1.1.1.0 アップデート概要

2006年2月

株式会社 ニコン・トリンプル

本資料では、TOWISE Ver1.1.1.0 の主なアップデート内容についてご紹介します。
ここで紹介している内容は全体の中のほんの一部です、この他にも充実した改良内容が多数ございます。

TOWISE CAD



認定対象：TOWISE CAD Ver1.1
認定番号：11206340107

制限事項については、OCF の
ホームページをご覧ください。
<http://www.ocf.or.jp>

SXF Ver2 OCF 検定に合格

本アップデート版にて、TOWISE CAD が SXF Ver2 OCF 検定に合格しました。

TOWISE CAD の機能を共有する TOWISE 全体で、電子納品を始めとした、SXFによるCADデータ交換を、より高品質に実現します。

強化された、印刷機能

図面の印刷時の用紙配置設定の機能が強化され、出力用紙サイズの指定方法や、配置設定・描画設定等のモードが追加されます。

また、これらの設定内容をデフォルト登録する「印刷デフォルト設定」機能が追加されます。

< 出力用紙指定方法 >

- ・ 原稿サイズに従う
- ・ 指定する
- ・ プリンタプロパティに従う

< 倍率 >

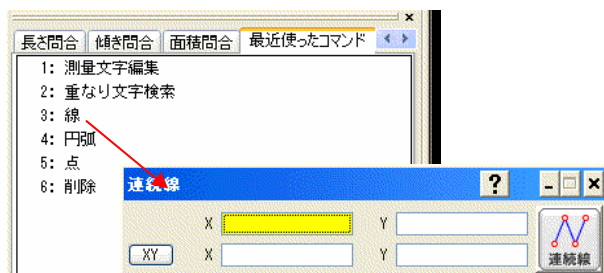
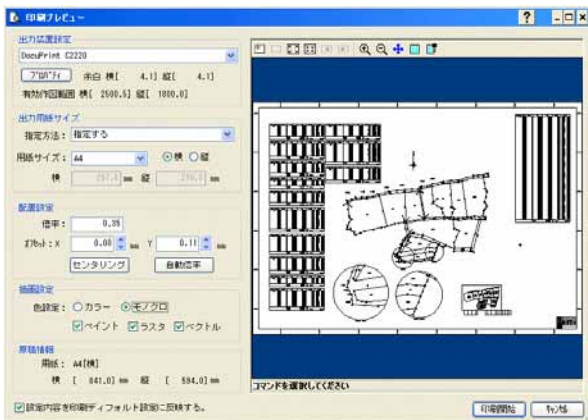
- ・ 指定する
- ・ 等倍
- ・ 小図面等倍：大図面縮小
- ・ 自動倍率

< 配置設定 >

- ・ 配置原点
- ・ センタリング

< 描画設定 >

- ・ 色設定(カラー・モノクロ)
- ・ 色設定(レイヤ、図形色の組合わせによる出力色設定)
- ・ 出力 sw(ペイント・ラスタ・ベクトル)

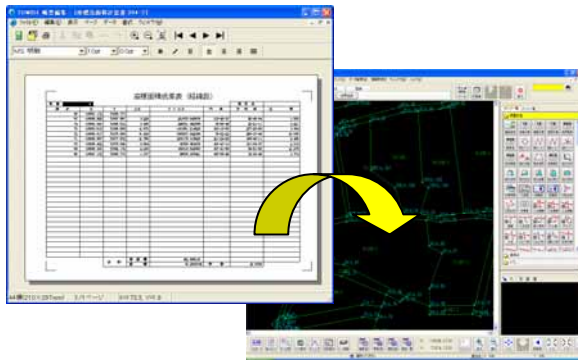


さらに便利になった「情報表示ウィンドウ」

情報表示ウィンドウに、使用したコマンドの履歴が表示される「最近使ったコマンド」のタグが追加されました、このリストから直接コマンドを起動できますので、前々回に使ったコマンドをもう一度使用したい場合などに便利な機能です。

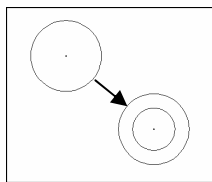
さらに、面積問合せの結果を表示する「面積問合せ」のタグも追加されます。

TOWISE DataEditor



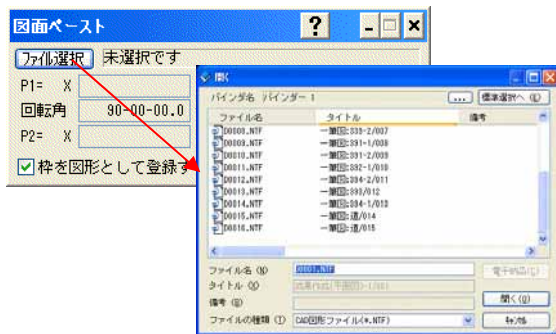
帳票編集と測量データの操作の切替

帳票編集を起動中でも、バインダーの操作が出来るようになります。
 これにより、帳票の内容と図面の内容を見比べたり、帳票を確認しながらデータの入力を行う等に利用できます。



プロットマークの追加作図 / 既存変更が簡単に

プロットマーク単体に対する、図柄変更機能に対応されます。
 これにより測点を指示して追加でプロットマークを作画したり、作成した図面のプロットの様式を変更して作図し直したりすることができるようになります。



バインダー登録済ファイルの選択

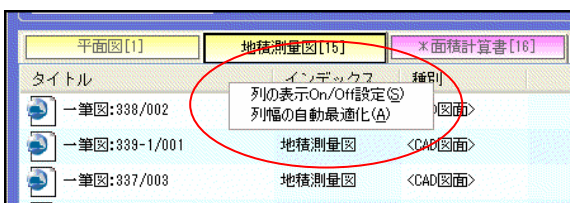
図面 (*.NTF) を指示したペーストや、ラスタの配置等にて、バインダーに登録されているファイルの選択が簡単になります。
 ファイル選択画面を切り替えることで、現在作業中のバインダーだけでなく、キャビネットに登録されている全てのバインダー内のファイルを選択することが出来るようになります。

TOWISE キャビネット



インデックスによる分類機能の強化

ドキュメントリストの表示を、「インデックスによる表示」や、「種別による表示」に切り替えることが出来るようになります。
 インデックス毎に色を変えたり、並び替えを行ったりすることが簡単にできますので、作成した多種多様なデータの分類・整理を行うのにとても便利な機能です。



ドキュメントリストのカスタマイズ

ドキュメントリストの表示項目の On/Off を設定する「列の表示 On/Off 設定」が追加されます。
 またカラムの幅を入力されているデータから自動的に調整する「列幅の自動最適化」の機能が追加されます。